

中期経営計画

「中期経営計画2017」～未来へつなぐ新潟ろうきん～

2017年4月1日～2020年3月31日

社会から必要な存在となり続けるため、福祉金融機関である労働金庫として、「やるべき事」に徹底的にチャレンジし、新しい「新潟ろうきん」に変わるための計画として「中期経営計画2017」を策定いたしました。

ビジョン(目指す姿)

働く人に寄り添いながら、
働く人とそのご家族に
笑顔と安心をお届けします

タグライン



本計画にもとづく当金庫の
姿勢およびメッセージです

基本方針

I. 会員推進機構との連携強化とろうきんの利用者拡大

- ① 会員推進機構との連携強化 (会員主体の運動)
- ② 会員が抱える課題解決への協力 (会員ニーズの把握、若年層対策)
- ③ 組合員に役立つ情報提供と利便性向上 (セミナー・イベント等の開催)
- ④ 利用者のさらなる拡大 (高利肩代りによる生活改善、女性応援プロジェクト)

II. 生涯にわたる働く人の生活サポート

- ① 働く人の資産形成サポート (積立預金、個人型 DC)
- ② シニア世代への対応 (シニア倶楽部会員拡大)
- ③ さまざまな雇用形態の方への金融サービスの提供 (生活相談態勢強化)
- ④ 働く人に寄り添う返済サポート体制の強化 (返済相談・条件変更対応の強化)

III. 非営利協同セクターの
金融的中核としての役割発揮

- ① 非営利協同セクターの金融ニーズ対応 (事業支援)
- ② 自治体・NPO 等との連携強化 (連携による課題解決)
- ③ ネットワークの活用 (生協等との連携)
- ④ 地域社会への貢献 (CSR の取組み)

IV. 「総合力」の向上

- ① お客様サービスの向上に向けた職員の能力向上 (人材育成、顧客対応力の向上)
- ② 収益拡大およびコスト削減対策の強化 (経費削減、各種収益の拡大)
- ③ 業務の効率化・平準化 (システムの有効活用、エリア体制の強化)
- ④ 職員の働きやすさ・モチベーションおよび ES 向上 (働き方改革、総労働時間削減)